

Manga

Management

Sports

Cool Japan

Management

Culture

Cool Japan

Manga

Culture

Sports

作新学院大学 公開授業

「スポーツマンガ」の マネジメント

～「スポーツマンガ」の変遷から見えてくる世代間キーワード～

【日時】平成28年

6月28日 **火** **13:00～14:30** [3限目]

【会場】**作新学院大学 第2教育棟 2101教室 (1F)**
(清原工業団地隣接)

【講師】**門脇 正法 氏** (マンガ原作者・スポーツライター)

入場無料／事前要申込み ※駐車場あり

【主催】作新学院大学地域協働広報センター・スポーツマネジメント推進センター

◆お申込み方法

作新学院大学地域協働広報センターまで、電話(028-670-3614)、FAX(028-667-7110)
E-mail(renkei@sakushin-u.ac.jp)のいずれかの方法で事前にお申込みください。



作新学院大学

お問い合わせ

【地域協働広報センター】TEL(代表) 028-667-7111

TEL(直通) 028-670-3614

〒321-3295 栃木県宇都宮市竹下町 908

<http://www.sakushin-u.ac.jp/>

「スポーツマンガ」の マネジメント

入場無料
※事前要申込み

【日時】 6月28日(火) 13:00~14:30 [3限目]

【会場】 作新学院大学第2教育棟 2101教室 (1F)

【テーマ】

「スポーツマンガ」の変遷から見えてくる世代間キーワード

【講師紹介】

門脇 正法 氏 (マンガ原作者・スポーツライター)

1967年生まれの埼玉県出身。埼玉県立浦和高校→明治大学文学部史学地理学科考古学専攻→日本女子体育大学大学院スポーツ科学研究科修士課程修了。アニメ『ドラゴンボールZ』の脚本家、小山高生氏からシナリオを学び、マンガ原作者デビュー。集英社少年ジャンプ、ヤングジャンプ、ビジネスジャンプなどを中心にマンガ原作を執筆。特にスポーツの実録マンガを得意としており、シドニーの時の少年ジャンプでは、『世界再戦—松坂大輔リトルシニア物語—』『好敵手—室伏広治物語—』の原作を担当する。現在は、マンガ原作者としてだけでなく、少年ジャンプのスポーツ記事特集『ジャンスタ』でスポーツライターとしても活躍中。著書に「バクマン。勝利学」「少年ジャンプ勝利学」などがある。

【講義概要】

いまやマンガは、クールジャパンを代表する日本文化の一つです。そのマンガの一つのジャンルとして、「スポーツマンガ」はどの世代からも支持されている確固たる地位を占めています。スポーツマンガの人気は、そのスポーツの人気にもつながっています。

「巨人の星」「あしたのジョー」「キャプテン翼」「スラムダンク」「テニスの王子様」「ハイキュー」、そして宇都宮ブリッツェンのモデルにもなっている「弱虫ペダル」と、そのマンガの変遷から時代背景が見えてきます。

今回の講義では、そんなスポーツマンガの読者が、いかにスポーツマンガの影響を受けてきたかを、それぞれの世代間のキーワードとしてまとめていきます。そして、スポーツマンガを生み出した日本経済の背景と照らし合わせながら、スポーツマネジメントの視点から解説していきます。

また、スポーツライターとして取り組んでいる、リオデジャネイロオリンピックを決めた女子ホッケー日本代表「さくらジャパン」を応援するために、インターネットを通じて寄付を募るCF(クラウドファンディング)の活動なども紹介していきます。

